



Weekly Report

佐世保で輝く北ロータリー



佐世保北ロータリークラブ 2014～2015年度 RI 会長 / デイリー C.K. ホアン ガバナー/ 宮崎清彰

会長/大鳥居 宏 幹事/中井康晴 例会場/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店8Fカトレアホール（毎週月曜日）
 創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201
 E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本 日】会員数45名 出席 28名 欠 席 2名 出席規定免除会員（16）出席 12名 ビジター 0名 出席率 95.24%
 【前々回】会員数45名 出席 26名 メークアップ 2名 出席規定免除会員（16）出席 10名 修正出席率 95.00%

《ゲスト卓話》

「市民第一主義」の取組みを「みせる」佐世保へ
 朝長則男 佐世保市長



成長戦略の進化の現状報告をさせていただきます。

①観光の振興

今年は、西海国立公園制定60周年です。41%という九十九島の知名度は、ハウステン

ボスや佐世保バーガーほどには高くはない。H28年キリスト教遺産群の世界遺産登録はほぼ間違いのないだろう。その中に黒島天主堂も含まれている。前年と比較して、旅行客は8.9%、宿泊客は5.9%とそれぞれ増加している。

ホテルが足りない中、万松楼の閉鎖は痛手であるが、これは民間レベルで解決して欲しい。ハウステンボスに、ロボットがおもてなしをするというスマートホテルがオープンする。

九州大学の先生がデザインした特別仕様の観光バスが本年4月か5月から走り始める。観光バスそのものが楽しめる。黒島天主堂までのクルージングなど・・・

これらの素材をからめて九十九島の知名度アップの伸びしろに使ってほしい。

②企業立地

小佐々工業団地(ウエストテクノ佐世保)の半分をトヨタ自動車等を株主とする㈱シーブイックの立地が決定した。車の金属ベルトを作る会社で国内唯一の専門メーカーです。

企業立地を決めた理由として

愛知にある工場は海拔0メートルの場所にあり地震津波にあった場合の事業存続のリスク分散のため地震の少ない場所として当地が選択されたこと。

他に、優秀な人材が(佐世保高専・佐世保工業・鹿町工業等)いること。

交通の便が良くなったこと。病院等のインフラが整備充実していることがその理由のようである。

当初は200名ほどの予定であるが最終的には1000名ほどの採用を考えているようで、若者の地元定着には大変ありがたい企業が来てくれて感謝している。

③基地問題

相浦陸上自衛隊にある相浦混成部隊が佐世保から出て行くがそれに変わる約1900名の部隊がやってくる。+して人員増になるようである。

73億円の費用をかけ準備されるようである。平成30年以降崎辺に大型岸壁が完成する。

大きな資本が投資され佐世保にとってありがたい計画が進行中である。

④農水産業の振興

佐世保は、日本で11番目に水揚げの多い水産都市でもある。トラフグ生産日本一や小佐々のイリコの振興に力を入れていきたい。

糖度の高い味っこ味まるのみかん、日本一の和牛を売り込んでいきたい。

これらはふるさと納税をしてくれた方へのお礼の品としても使え、合わせて農水産業の振興を図っていく。

⑤商業の振興

三ヶ町・四ヶ町・五番街などを中核にして、商業集積を図り、シャッター空洞化を防ぎさらに振興を進めていく。

⑥国際港としての港湾振興

昨年4月国際ターミナルが完成し、26年度は10隻の客船が寄港したが27年度は約38隻が予定されている。ほとんどが中国の船ではあるが、2～3000人の観光客が一度に訪れるので佐世保に落とされるお金は大変大きなものがあるので、ビジネスチャンスも生まれるのではないかと考えられる。

成長戦略6本の柱も総じて順調に進化していることをご報告いたします。

《会長挨拶》

大鳥居 宏 会長

佐世保市長朝永則男様、佐世保北ロータリークラブへようこそおいで下さいました。

佐世保がよくなる事を第一に考え、毎日を頑張っておられる市長。

思いおこせば4年前ハウステンボスが倒産寸前になった時澤田社長の元へ行かれ今や、日本はもとより、韓国、中国、台湾、東南アジアから沢山の観光地になったのは、市長のすぐ様の行動が今を作っていると思います。又九十九島西海パールシーリゾートにも観光客を集め今後、増々発展していくことでしょう。

今年は昭和30年西海橋の開通と共に誕生した西海国立公園の誕生から60周年、今からの佐世保は観光を主とした地域に発展することになると思います。市役所を訪れた時、庭には当時の市長の中田市長の銅像がありますが、さぞかし喜ばれている事でしょう。

明治16年頃約4000人の小さな佐世保は、明治35年には佐世保村からいっきに佐世保市になり戦前は軍港として戦後はアメリカ海軍と共に発展してきた佐世保。小佐々工業団地にはトヨタ系の大工場が建設される事になり先が明るい佐世保。

朝長市長、素晴らしい佐世保の舵取り役よろしくお願いします。

.....

《幹事報告》

中井康晴 幹事

1. 例会変更

・佐世保中央RC

2月12日（木）18：30～

佐世保ワシントンホテル（延寿会のため）

・ハウステンボス佐世保RC

2月17日（火）12：30→18：30～

「鳥さん」（夫人同伴例会のため）

2. 来 信

・国際ロータリー

大口寄付の認証品

（クリスタル盾、ダイヤモンドピン）

福田俊郎会員

・ガバナー事務所

①2015年度 世話クラブ・カウンセラー依頼について（お願い）

②青少年交換学生

第5回オリエンテーションのご案内

（中村地区委員宛）

日 時：2月11日（水）

委員会：15：00

オリエンテーション：16：00

場 所：大村 本経寺 書院

・放送作家 海老原靖芳 様

させばかつちえて落語会

第10回記念2日間連続公演のご案内

会 場：サセボコミュニティセンター5階

開 場：午後3時30分

開 演：午後4時

2日間通しチケット料金

大 人：指定席 4,500円

小中高生：指定席 1,500円

3. 伝達事項

①1/27（火）18:30よりファースト佐世保にて第7回理事役員会を開催いたします。

②1/31（土）ザ・パラダイスガーデンサセボにてインターシティ・ミーティングを開催致しますのでよりしくをお願いします。なお当日は西沢前よりバスを準備いたしましたので、ご利用の方は名簿に記入をお願いします。

③2/2（月）次回例会は「新入会員卓話」松尾重巳会員、田島 慎会員です。よろしくお願いします。

《委員会報告》

中野雄一郎 次年度会長

昨日、2014-2015年度補助金セミナーに、中山会員、森次年度幹事3名で出席して来ました。宮崎ガバナーの挨拶で始まり、ロータリー財団現況報告、資金推進委員会、ポリオプラス委員会等の報告があり、午後より地区補助金申請、財団奨学制度、グローバル補助金申請についての説明がありました。

緒方信行 IM実行委員長

1月31日開催のIMについて本日例会終了後委員会を開催します。

.....

《ハイライトよねやま》

寄付金速報 — 2015年もよろしくお願いします —

12月までの寄付金累計は、前年同期と比べ4.6%増、約3,800万円の増加です。普通寄付金が3.3%増、特別寄付金が5.1%増となりました。また、寄付金額も8億6,500万円と、直近6年間で最高額となりました。ご協力いただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。

なお、今月初めに「2014年度 下期普通寄付金のお願い」を、各ガバナー事務所経由もしくは当会から直接のEメール配信（一部FAX）で、全クラブにお送りしています。普通寄付金は当会事業の重要な安定財源であり、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に財団法人設立の許可を得た経緯があります。当事業は全地区が参加する「多地区合同活動」であることをご理解いただき、今年も引き続きご支援賜りますようお願いいたします。

第2代よねやま親善大使を大募集！

「よねやま親善大使」は、日本全国のロータリー地区・クラブからの要請に応じて、地区大会・セミナー・例会などに参加し、元米山奨学生を代表してロータリアンへ米山記念奨学事業の意義と感謝を伝えたり、自身の活躍

を紹介する活動をしています。

このたび、「第2代」よねやま親善大使として、事業のPRをお手伝いしてくださる方を大募集します！対象となるのは日本国内在住の米山学友で、任期は2015年7月からの2年間。応募締切は2月15日（当会必着）です。詳しくは、当会ホームページ

<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/> をご覧ください。お世話いただいた学友にふさわしい方がいれば、ぜひご推薦をお願いいたします！（学友ご本人からの応募が必要です）

台湾米山学友会総会が開催されました

台湾米山学友会（中華民国扶輪米山会）の総会が12月13日、台北市内で開かれ、台湾学友ら約80人のほか、日本各地のロータリアンや学友が多数参加。韓国学友会からも全炳台ジョンビョンテ会長ら4人が参加し、総勢約130人が集う盛会となりました。

総会では2014年春に「旭日中綬章」の叙勲を受けた米山学友・廖一久さん（ハイライトよねやま170号参照）が登壇し、受章の喜びとエビ養殖の研究にかけた半生を語り、学友会を代表して林維宏リンウェイホン理事長からトロフィーが贈られました。また、昨年、米山記念奨学会理事長を退任した板橋敏雄名誉理事長にも感謝の品が贈呈されました。このほか、同学友会が支援する日本人留学生2人に奨学金が授与され、日台ロータリアン・ご家族から台湾学友会への寄付金に感謝状が贈られました。総会には毎年、多くの学友が日本への感謝の気持ちとともに集まっています。

タイ米山学友会の奉仕活動 ―児童養護施設を訪問―

タイ米山学友会は12月21日、2013年に続き2回目となる児童養護施設での奉仕活動を行いました。今回の活動には、学友とその家族・友人を合わせて約25人が参加。バンコク郊外にある3歳～18歳の女儿が入所する児童養護施設を訪問して、持ち込んだ食材で子どもたちにおいしいランチを提供したほか、学友からの寄付や勤務先企業からの協賛を得て集めた絵本やおもちゃ、お菓子、シャンプーなどの生活必需品を一人ひとりに手渡して、プレゼントしました。

同学友会の幹事を務めるインタラチット・ヌンヌットさん（2006-07／横浜鶴見北RC）は、「子どもたちがおいしそうにランチやお菓子を食べてくれるのを見て、私たちもうれしかったです。これからも自分たちができる奉仕活動を考え、続けていきたいと思います」と、語りました。

昨年は新たに大学生2人に奨学金支給を始めるなど、今年、創立3周年を迎えるタイ米山学友会は、着実にその活動の幅を広げています。

今年の年賀状は現役奨学生がデザイン

米山記念奨学会事務局では、評議員・理事・地区米山奨学委員長などへ、毎年約500枚の年賀状を送っています。今年は、第2600地区の現役米山奨学生、白柳爛（ペクユラン）さん（韓国／上田RC）が年賀状をデザインしてくださいました。白さんは長野大学で企業デザインを学んでいます。

白柳爛さんからのメッセージ

現在上田RCでお世話になっている米山奨学生の白柳爛です。デザインを専攻しており、今回米山奨学会の年賀状を作ることになり、嬉しく思っています。年賀状のコンセプトは「世界」と「多国籍」です。2015年の干支である羊をイメージし、角に世界国旗を入れました。

.....

《ニコニコBOX》

湯口純二 親睦活動委員

大鳥居 宏 会長 古賀新二副 会長 中井康晴 幹事
名誉会員、朝長則男市長、お忙しい中ご来訪いただき誠にありがとうございます。市長の卓話拝聴させていただきますのでよろしくお願い致します。
いよいよ今週土曜日にIMを開催いたします。緒方実行委員長はじめ実行委員会の皆様、最後まで宜しくお願い致します。そして会員の皆様開催日当日は宜しくお願い致します。

松尾辰二郎君

朝長市長には毎日大活躍お忙しい中お出かけいただきありがとうございます。
会員諸兄におかれましては、市長3期目でございます。よろしくご支援のほどお願い致します。

小西宗十君

朝長市長、お忙しい中ご来訪、心から歓迎いたします卓話楽しみに拝聴いたします。

永田武義君 棧 護君

朝長市長、新年はお忙しい年になりそうですね。健康に留意し一年間頑張ってください。本日の卓話お疲れ様です。しっかり拝聴させていただきます。

中山 誠君

昨日のセミナーに参加された中野次期会長、森次期幹事お疲れさまでした。
朝長市長よくいらっしゃいました。4月に向けて体に気をつけて下さい。応援します。

村上寅雄君	豊島揆一君	富田耕司君	福田俊郎君
宮原明夫君	藤井良介君	峯 徳秀君	近藤竜一君
湯口純二君	平石晃一君	隈本幹彦君	松尾重巳君
松永祐司君	宮崎有恒君	牧野博一君	松田信哉君
村瀬高広君	中村静生君	中島閏二君	蒲池芳明君
緒方信行君	武田二郎君	小川 寛君	渡会祐二君
森 豊君	中野雄一郎君	二ノ宮 健君	

佐世保市長 朝長則男様、御来訪いただきありがとうございます。貴重なご講演をいただけるとの事ですので期待しております。宜しくお願いします。春は、がんばってください。

朝長市長への卓話謝礼はニコニコへ頂きました。

本日の合計 52,000円

累計 1,022,000円

IT会報委員会 委員長 / 森 豊 委員 / 中島閏二 牧野博一 松田信哉 （記事担当者 森 豊）